福山で見られる名建築

福山には多くの名建築があります。福山城や明王院などはもちろん、お城の傍にある福寿会館もその一つです。洋館はカフェとして、この春オープンしました。

新市町戸手には、国指定の有形文化財の信岡家住宅があります。主屋をはじめ、東の蔵、長屋門など８件が登録されています。現在は、“信岡フラットミュージアム”としてイベント開催のときに公開されています。

ぜひ、行って見て！



新市図書館キャラクター
「ぶっくろうさん」

読み継がれる名作を揃えています

新　着

KADOKAWA 出版

『蜘蛛の糸・地獄変』芥川龍之介　Ⓨ913 ア

『走れメロス』太宰　治　Ⓨ913 タ

『注文の多い料理店』宮澤　賢治　Ⓨ913 ミ

『雪国』川端　康成　Ⓨ913 カ

『ろくべえまってろよ』灰谷　健次郎　Ⓨ913 ハ

『空の青さをみつめていると』谷川　俊太郎Ⓨ911 タ

新市ヤング通信 **The Teens Letter**

2026.7　vol.24

発行：福山市新市図書館　（新市支所２階）
福山市新市町新市 1061-1　TEL（0847）52－5551

休館日…第３火曜日（館内整理日）
開館時間…平日 10:00～19:00／
土日祝 10:00～18:00



新市図書館キャラクター
「ぶっくろうさん」

建築でみる世界・日本・そして福山

「未完の世界遺産」サグラダ・ファミリア教会最大の塔、イエスの塔（172.5m）の完成が話題になっています。

140年前に建設が開始され、設計者アントニ・ガウディの没後100年の今年、美しい姿を現しました。

しかし、教会全体が出来上がるまでは、まだ数十年かかるそうです。

建築を通して、世界、歴史、芸術、その土地の文化に触れてみませんか。

『バルセロナのガウディ建築案内』Ⓢ523.3

丹下　敏明／著　平凡社

サグラダ・ファミリアは、スペインの観光名所として世界中に知られています。建築が依頼された時、ガウディはわずか３１歳でした。以後、亡くなるまで４３年間建設に関わります。

著者は、４０年以上スペインに住む建築家で、ガウディ研究の第一人者です。サグラダ・ファミリアを含め、ガウディゆかりの４８の建築を紹介しています。

『建築家になりたい君へ』Ⓨ520 ク

隈　研吾／著　河出書房新社

「東京オリンピック２０２０」の国立競技場をデザインした隈研吾さんは、「木」や「和」を主題にした作品が多いことでも知られています。

建築家になるまでに出会った人、訪れた国、心に残った本や物語などを通して、建築と人が自然と向き合う方法を語っています。

『絵でわかる建物の歴史』Ⓙ520 ア

エドゥアルド・アルタルリバ／著　ベルタ・バルディ・イ・ミラ／著　伊藤　史織／訳

エクスナレッジ

悪天候や肉食動物から身を守るために、人々は建物をつくりました。そして、様々な形、用途、目的で建物を生み出し、それが文化のひとつとなりました。ピラミッドから未来の建築まで、人々が建物に取り組んできた歴史を豊かな色彩のイラストでたどります。

Ⓢ･･･一般
Ⓨ･･･ヤング
Ⓙ･･･児童

『ル・コルビュジェがみたい！』

Ⓢ523.3 ル　洋泉社

東京上野にある国立西洋美術館は、建物そのものが世界文化遺産です。２０１６年に登録され、建築家ル・コルビュジェの世界７か国にある１７作品のうちのひとつです。

２０世紀の建築に大きな影響を与えた彼の作品の見どころや背景を、多くの図版とともに知ることができます。

『武田五一の建築標本』Ⓢ524.2 タ

LIXIL 出版

建築デザインの標本集。収集したのは、福山出身の建築家、武田五一です。

明治時代、建築の世界も近代化の波にもまれ、新しい建築を目指します。

当時、建築界の先導者のひとりであった武田五一は、あとに続くひとたちのため、教育資料となるデザイン標本を集めました。金網・板ガラス・タイル・錠前など、最先端の技術とデザインを伝えています。